



大宮黌



URL <https://www.suginami-school.ed.jp/oomiyashou/> 題字「大宮黌」(おおみやこう)勝 海舟

一人ひとりの足跡を大切に

校長 森 孝

5月25日に、運動会が行われました。

大勢の皆様のご来校、そしてあたたかい声援、誠にありがとうございました。

運動会では、子どもたちが主役で活躍できることを一番に考え、計画や練習を進めてきました。そうした取組を通して「子どもたちの主体性を引き出す」ために、私たちが大切にしてきたことは「どのように」頑張ったのか、「どんなところを」一生懸命取り組んだのか、という本番に至るまでの子ども一人ひとりの足跡です。

本番までの足跡には、迷いのない真っ直ぐな足跡、前に進めず足踏みをした足跡、迷い悩んで遠回りした足跡、実にいろいろな足跡があり、一つとして同じ足跡はありません。足跡が同じではないこと、それはそれぞれに人とは違う学びがあったことを意味しています。努力することの大切さを学んだ子、協力することの大事さを学んだ子、友達と一緒に活動する楽しさをいっぱい味わった子、あきらめないでやり抜いて自信をつけた子、できなかったことができるようになった喜びを味わった子、さまざまです。その子だけの足跡こそが、その子の学びや成長の確かな証です。

学校は、特に行事に関しては「みんな一緒」を求めすぎてしまうことがありました。もちろん、同じ目標に向かって助け合いながらみんなで努力することなど、集団の大切さを学ばせるのも学校の大切な役割の一つですが、そのためにみんな同じ向き、同じ歩幅で揃っている足跡を目指していました。

しかし、今は「みんな違う」ことを前提として、一人ひとりの良さや個性を生かしながら同じ目標に向かうことを学んでいけるよう、行事への取組も変わってきています。同じことをやるにしても、その取り組み方がすべて「みんな一緒」である必要はありません。そこでの取組や学びの違いが足跡の違いとして残るのです。

これからも、そうした一人ひとりの違いを認め、個々の学びや成長に目を向けながら、教育活動を進めていきたいと思っています。

．．． 今月の目標 ．．．

<p>- 生活 -</p> <p>歯を大切にしよう</p>	<p>- 保健 -</p> <p>友達を大切にして、 お互いの良いところに 気づこう</p>	<p>- 給食 -</p> <p>よくかんで食べよう</p>
-------------------------------	--	--------------------------------

